

株主メモ

決算期日	毎年2月末日
定時株主総会	毎年5月
基準日	毎年2月末日
配当金受領株主確定日	毎年2月末日および中間配当を実施するときは8月31日
公告掲載新聞	日本経済新聞 当社は決算公告に代えて、貸借対照表ならびに損益計算書を当社のホームページ (http://www.takeuchi-mfg.co.jp/htm/ir.htm) に掲載しております。
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部
(お問合せ先)	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-707-696 (フリーダイヤル)
同取次所	三菱信託銀行株式会社 全国各支店

当社ホームページ

(<http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>)



TAKEUCHI

株式会社 竹内製作所

本社：長野県埴科郡坂城町上平205 〒389-0605
TEL (0268) 81-1100 (代表) FAX (0268) 81-1127



世界育ちの「地球企業」

A Globally Responsible Corporate Citizen

TAKEUCHI

第43期 中間事業報告書

平成16年3月1日から平成16年8月31日まで

株式会社 竹内製作所

JASDAQ

証券コード 6432

Review of Operation

営業の概況

■ ご挨拶

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社は、一昨年12月の日本証券業協会JASDAQ市場への株式上場から2事業年度目を迎えることができました。今期第43期中間期より株主の皆様へ中間事業報告書をお届けし、その概況をご報告申し上げる次第となりました。ここに、平素より株主の皆様より賜っておりますご支援に対し心から厚く御礼申し上げますとともに、謹んでご挨拶を申し上げます。

さて、当中間期の業績の概況につきましては後記の「当中間期の概況」に記載のとおり、主力事業であります建設機械事業の北米及び欧州市場における好調などにより、売上高、経常利益及び中間純利益ともに過去最高を更新することができましたことをご報告申し上げます。

今後の経営環境につきましては、今春以降の鋼材価格の高騰とそれに伴う購入品の値上げによるコストアップ等、厳しい状況が予想されます。このような環境下におきまして当社は、生産ラインの効率向上、工場の統廃合、原材料等の海外調達により、総合的な原価低減策を図ってまいります。また、販売面におきましては、主要マーケットであります北米及び欧州地域への積極的な販売展開を継続していくとともに、潜在需要の見込める中国市場及び新規にEUに加盟した東欧諸国への販路開拓にも注力し、更なる業容の拡大のために邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成16年11月



代表取締役社長

竹内 明雄

■ 当中間期の概況

主要市場であります米国及び欧州地域において積極的な販売活動を展開したことで、同地域における市場の拡大もあり、米国でのミニショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加し、欧州でもミニショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は増加しました。利益の面では、前年同期に比べ円高になりましたが、販売台数の増加により増益となりました。

この結果、当中間期の連結売上高は221億9千万円（前年同期比32.9%増加）、経常利益26億8千8百万円（同50.9%増加）、中間純利益16億3千1百万円（同62.2%増加）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

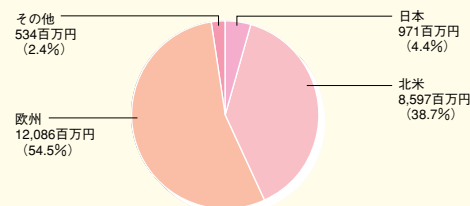
（建設機械事業）

建設機械事業では、米国においてミニショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加し、欧州でもミニショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は217億2千7百万円（前年同期比33.3%増加）、営業利益は29億3千6百万円（同30.6%増加）となりました。

（その他事業）

その他事業では、販売活動の強化を行い攪拌機の販売台数が増加したことにより、売上高は4億6千2百万円（前年同期比15.1%増加）、営業利益は3千2百万円（同7千3百万円増加）となりました。

● 地域別売上構成



■ 通期の見通し

当社グループの売上高の大半を占める建設機械事業におきましては、北米のクローラーローダー市場での更なる拡販のため、新規ディーラー開拓の促進を図ってまいります。また、欧州市場では、上期に引き続き、ミニショベル、油圧ショベルの拡販に注力することにより、売上高の維持・向上を図ってまいります。

これにより、通期につきましては、以下の数値を目標に業績の確保を目指してまいります。

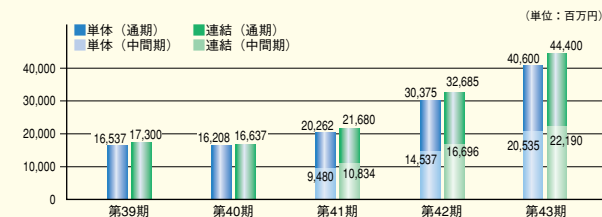
（連結業績の見通し）

売上高	44,400百万円	（前年同期比35.8%増加）
経常利益	4,700百万円	（前年同期比42.2%増加）
当期純利益	2,840百万円	（前年同期比50.6%増加）

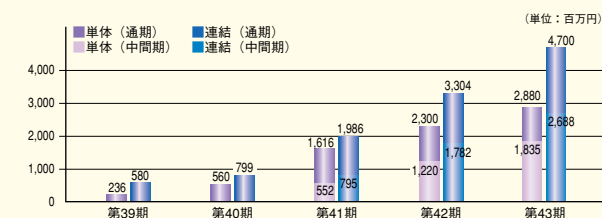
（単独業績の見通し）

売上高	40,600百万円	（前年同期比33.7%増加）
経常利益	2,880百万円	（前年同期比25.2%増加）
当期純利益	1,690百万円	（前年同期比33.3%増加）

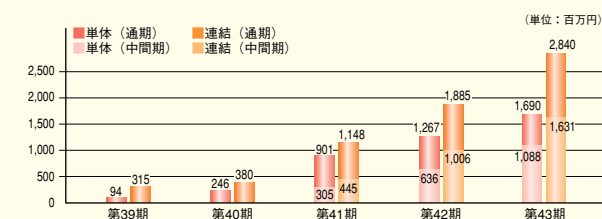
● 売上高



● 経常利益



● 中間（当期）純利益



（注1）当社は、第41期中間連結会計期間より中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

（注2）第43期通期は、予想値を使用しております。

Consolidated Financial Data

連結財務諸表(要旨)

貸借対照表

(単位：百万円)

区分	前中間期 平成15年8月31日現在	当中間期 平成16年8月31日現在	前期 平成16年2月29日現在
資産の部			
流動資産	18,351	25,626	20,225
固定資産	3,907	4,642	4,028
資産合計	22,258	30,268	24,253
負債の部			
流動負債	13,039	16,657	13,939
固定負債	1,274	1,537	1,768
負債合計	14,313	18,194	15,707
資本の部			
資本金	407	1,386	407
資本剰余金	407	1,385	407
利益剰余金	7,068	9,461	7,947
その他有価証券評価差額金	9	40	27
為替換算調整勘定	51	△200	△244
資本合計	7,944	12,073	8,545
負債資本合計	22,258	30,268	24,253

剰余金計算書

(単位：百万円)

区分	前中間期 自平成15年3月1日 至平成15年8月31日	当中間期 自平成16年3月1日 至平成16年8月31日	前期 自平成15年3月1日 至平成16年2月29日
資本剰余金の部			
資本剰余金期首残高	407	407	407
資本剰余金増加額	-	978	-
資本剰余金中間期末(期末)残高	407	1,385	407
利益剰余金の部			
利益剰余金期首残高	6,207	7,947	6,207
利益剰余金増加高	1,006	1,631	1,885
利益剰余金減少高	145	117	145
利益剰余金中間期末(期末)残高	7,068	9,461	7,947

損益計算書

(単位：百万円)

区分	前中間期 自平成15年3月1日 至平成15年8月31日	当中間期 自平成16年3月1日 至平成16年8月31日	前期 自平成15年3月1日 至平成16年2月29日
売上高	16,696	22,190	32,685
売上原価	12,714	17,083	24,872
売上総利益	3,982	5,106	7,812
販売費及び一般管理費	2,031	2,442	4,217
営業利益	1,950	2,664	3,595
営業外収益	33	333	214
営業外費用	201	309	504
経常利益	1,782	2,688	3,304
特別利益	1	14	12
特別損失	81	2	131
税金等調整前中間(当期)純利益	1,702	2,700	3,186
法人税、住民税及び事業税	769	1,165	1,331
法人税等調整額	△73	△95	△30
少数株主損失	0	-	0
中間(当期)純利益	1,006	1,631	1,885

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区分	前中間期 自平成15年3月1日 至平成15年8月31日	当中間期 自平成16年3月1日 至平成16年8月31日	前期 自平成15年3月1日 至平成16年2月29日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,942	14	1,803
投資活動によるキャッシュ・フロー	△347	△521	△607
財務活動によるキャッシュ・フロー	240	1,017	413
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	△120	△73
現金及び現金同等物の増加額	1,821	390	1,535
現金及び現金同等物の期首残高	3,326	4,862	3,326
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	5,147	5,252	4,862

Non-Consolidated Financial Data

単体財務諸表(要旨)

貸借対照表

(単位：百万円)

区分	前中間期 平成15年8月31日現在	当中間期 平成16年8月31日現在	前期 平成16年2月29日現在
資産の部			
流動資産	16,220	22,881	18,256
固定資産	3,812	4,630	4,031
資産合計	20,033	27,512	22,287
負債の部			
流動負債	12,550	16,184	13,661
固定負債	1,274	1,529	1,768
負債合計	13,824	17,714	15,429
資本の部			
資本金	407	1,386	407
資本剰余金	407	1,385	407
利益剰余金	5,383	6,985	6,015
その他有価証券評価差額金	9	40	27
資本合計	6,208	9,797	6,858
負債資本合計	20,033	27,512	22,287

損益計算書

(単位：百万円)

区分	前中間期 自平成15年3月1日 至平成15年8月31日	当中間期 自平成16年3月1日 至平成16年8月31日	前期 自平成15年3月1日 至平成16年2月29日
売上高	14,537	20,535	30,375
売上原価	11,638	16,875	24,764
売上総利益	2,898	3,660	5,610
販売費及び一般管理費	1,500	1,842	3,103
営業利益	1,397	1,817	2,507
営業外収益	27	325	296
営業外費用	204	308	502
経常利益	1,220	1,835	2,300
特別利益	8	14	15
特別損失	126	1	176
税引前中間(当期)純利益	1,102	1,847	2,139
法人税、住民税及び事業税	575	811	914
法人税等調整額	△108	△52	△42
中間(当期)純利益	636	1,088	1,267
前期繰越利益	210	212	210
中間(当期)未処分利益	846	1,300	1,477

「J-Stock銘柄」に選定されました。



おかげさまをもちまして、当社株式はJASDAQ市場における「J-Stock銘柄」に選定され、平成16年11月1日より「J-Stock Index」の構成銘柄となりました。

<J-Stock銘柄>

平成14年4月1日より、株式会社ジャスダックがJASDAQ上場銘柄のうち時価総額及び利益額などについて一定の基準を満たした銘柄を「J-Stock銘柄」として選定し、同銘柄で構成された時価総額加重平均方式により算出される株価指数を「J-Stock Index」として発表しています。

Stock Information

株式の状況 (平成16年8月31日現在)

会社が発行する株式の総数 23,000,000株

発行済株式の総数 7,055,000株

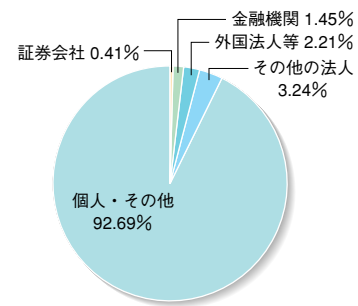
(注) 1. 平成16年6月26日付の公募増資により、発行済株式の総数は400,000株増加しました。

2. 平成16年7月30日付の第三者割当増資により、発行済株式の総数は100,000株増加しました。

1単元の株式数 100株

株主数 1,450名

所有者別分布状況



大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
東京中小企業投資育成株式会社	724,500	10.3
竹内 明雄	649,000	9.2
竹内 敏也	649,000	9.2
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	644,600	9.1
竹内 好敏	400,000	5.7
株式会社 テイク	300,000	4.3
株式会社 八十二銀行	240,000	3.4
竹内 民子	240,000	3.4
伝田 林太	191,000	2.7
モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル・リミテッド	184,300	2.6

会社概要 (平成16年8月31日現在)

商号 株式会社竹内製作所
 (英文社名) TAKEUCHI MFG. CO., LTD.
 所在地 〒389-0601 長野県埴科郡坂城町大字坂城9347番地
 代表者 代表取締役社長 竹内 明雄
 設立年月日 昭和38年8月21日
 資本金 1,386百万円
 事業内容 建設機械、攪拌機および環境機器等の開発、製造および販売
 従業員数 360名

■ 役員の状況 (平成16年8月31日現在)

代表取締役社長 竹内 明雄
 常務取締役 宮崎 忠男
 取締役 伝田 林太
 取締役 スコット・ロジャース
 取締役 清水 政紀
 取締役 柳町 猛夫
 取締役 竹内 敏也
 取締役 真壁 幸雄
 監査役(常勤) 久保 欣一
 監査役 森田 弘毅

■ 工場および営業所

工場 村上工場 長野県埴科郡坂城工場 長野県埴科郡戸倉工場 長野県千曲市千曲工場 長野県埴科郡

営業所 東京営業所 東京都港区大阪営業所 大阪府堺市大阪営業所(攪拌機) 大阪市淀川区名古屋営業所 名古屋市中川区福岡営業所 福岡市東区

■ ネットワーク

